

「ときめき」のあるまちづくりに向けて、起業家を育成・支援

株式会社まちづくり奈良 奈良県奈良市

平成24年10月1日、奈良の中心市街地内のもちいどの商店街に、起業家支援や商業の振興を担うまちづくりの拠点施設「きらっ都（と）・奈良」がオープンした。奈良市の商業振興施設だった「奈良マーチャントシードセンター」をリニューアルしたもので、その管理運営を行っているのが株式会社まちづくり奈良（代表取締役 松森重博氏）だ。同社は、奈良市や地元の9つの商店街などが出資して平成23年12月に設立されたもので、施設の管理運営のほか、起業家の支援や中心市街地活性化にかかるイベントの実施などを手がけている。

きらっ都・奈良は、アーリーステージの起業家が経験を積む「㊦ぎょうのフロア」、奈良県中小企業診断士会や奈良デザイン協会などが入居し、プロの立場からサポートする「㊧んくあぶのフロア」、セミナー・展示会のイベントを実施する「㊨ながりのフロア」、商業起業家が店舗の運営を行いながら実力を身につけるとともに、店を訪れる消費者が、きらっと光る商品・サービスに出会い、心をとときめかす「㊩ときめきのフロア」の4つのフロアから構成され、ハード面は充実。なお、各フロア名の頭文字が「きらっ都」を表している。



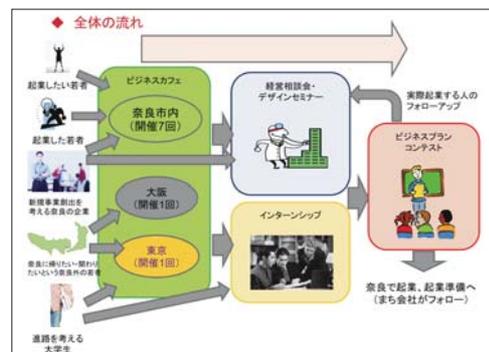
きらっ都・奈良の外観

一方、同社がソフト面で注力しているのが、「起業家支援事業」である。この事業は「奈良の将来を支える人材の発掘・育成」と「若手起業家が育つ土壌づくりと合わせ、中心市街地の活性化を図る」ことを狙いとしており、具体的には以下の4つのメニューからなる。

全体の流れは、まずは、奈良で起業したい（起

業した）若者、奈良に帰りたい・関わりたいという奈良県外の若者、進路を考える若者、さらには新規事業創出を考える奈良の企業などを対象として「ビジネスカフェ」を開催（昨年度は5回開催、うち1回は大阪開催、本年度は9回開催予定、うち東京・大阪で1回ずつ開催予定）し、参加者が、奈良を中心に活躍する起業家と交流・意見交換を行う。一方、学生であれば起業家への「インターンシップ」によって就業体験だけでなく起業について学ぶことができる。起業を志す社会人、起業後間もない事業者であれば「経営相談会・デザインセミナー」で経営やデザインについてプロから学ぶことができる。「ビジネスプランコンテスト」は、奈良でどんなビジネスを興したいかアイデアを持つ人々が集まり、優秀なアイデアについては様々な分野のプロからブラッシュアップを受けられ、テストマーケティングとして発表会に臨む。確証を得たプランが奈良でビジネスとして萌芽できるようさらなる支援を同社が行う。

昨年度、第一回ビジネスプランコンテストが実施され、平成25年3月の最終報告会では10のプランが発表された。これから先、同社のフォローのもと、このプランが実践され新しい起業家が誕生してくることを期待する。（丸尾尚史）



起業家支援事業のフロー図



株式会社まちづくり奈良

〒630-8217 奈良県奈良市橋本町 3-1
きらっ都・奈良 4F 410 号室

TEL: 0742-27-1111

FAX: 0742-27-3111

URL: <http://machinara.sakura.ne.jp/>